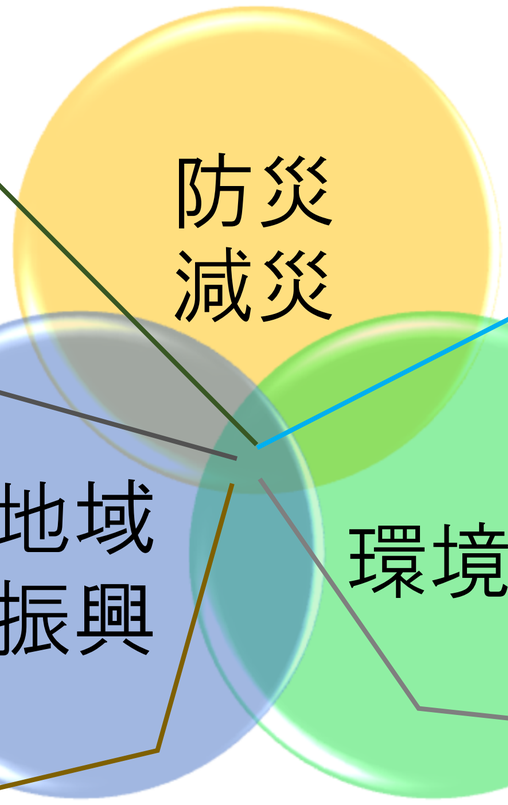
グリーンインフラとは

社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、**自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある**国土づくりや地域づくりを進める取組です。
自然が持つ力を活かすことで、環境面でも経済面でもより良いまちづくりが進められます。
グリーンインフラという考え方が国内外で注目を集めており、生物多様性やカーボンニュートラルといった世界的な環境課題に取り組むため、杉並区においても、積極的にグリーンインフラを活用したまちづくりを進めています。

2030年ネイチャーポジティブの実現
・生物多様性
・みどり・屋敷林の保全





気候変動対策
・CO_2削減
・ヒートアイランド対策
・水害対策



「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくり
・にぎわいの創出
・公園・まちづくり



交流・コミュニティ形成、健康増進
・地域交流・世代間交流
・健康増進



自然環境を生かした地域活性化・観光振興
・環境教育
・商店街活性化



メリット

・グリーンインフラを活用することで、水害対策やCO_2削減、健康増進のような様々な効果が同時に得られる
・自然環境を活用することによる持続可能性が期待される



壁面緑化@荻窪小学校



遅野井川親水施設@都立善福寺公園





フラワーポットを活用した
駐輪禁止対策@荻窪仲通り商店街



環境教育@荻窪小学校



環境教育@井荻小学校



SUGINAMI CITY

どんどん広がる！グリーンインフラの輪





グリーンインフラガイドライン（仮称）



令和6年度の区民会議で作成したグリーンインフラビジョン

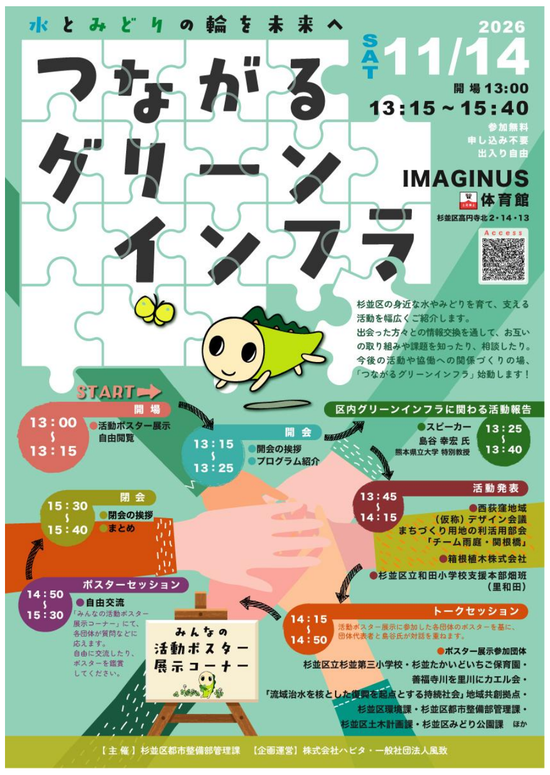
令和６・７年度のグリーンインフラ杉並区民会議で区民の皆さんからいただいたご意見を参考に、杉並区らしいグリーンインフラ推進の指針となる「グリーンインフラガイドライン（仮称）」の策定を予定しています。

グリーンインフラ杉並区民会議

Green Infrastructure Assembly of Suginami
GIAS
グリーンインフラ 杉並区民会議

令和6年度は豪雨被害を緩和する対策としてグリーンインフラを学び雨庭づくりを実践しました。
令和7年度は自然が持つ多様な機能について学び協働や連携について意見交換を行いました。
令和8年度は、来年度以降に策定を予定しているガイドラインに対するご意見をいただくとともに、今後の区民会議の在り方についてご検討いただいています。

つながるグリーンインフラ



グリーンインフラに関心のある方や活動している方々が交流し、今後の活動や協働につなげるための場です。
区内の身近な水やみどりを育て、支える活動を幅広くご紹介します。

2026/11/14(土)
13:00~15:40
入退場自由
IMAGINUS体育館

すぎなみフェスタ

豪雨体験やなみすけ雨庭での浸透実験、パネル展示など、グリーンインフラを楽しく学べるブースを出展します。



グリーンインフラ情報サイト

ホームページ

区内のグリーンインフラ事例や取組、関連サイト等をご紹介しています。



深ぼり！雑談ひろば

すぎなみプラスでは、グリーンインフラに関心のある人同士がつながり、学び合い、対話できる場と気軽に相談できる窓口を開設しています。





杉並区役所　都市整備部　管理課